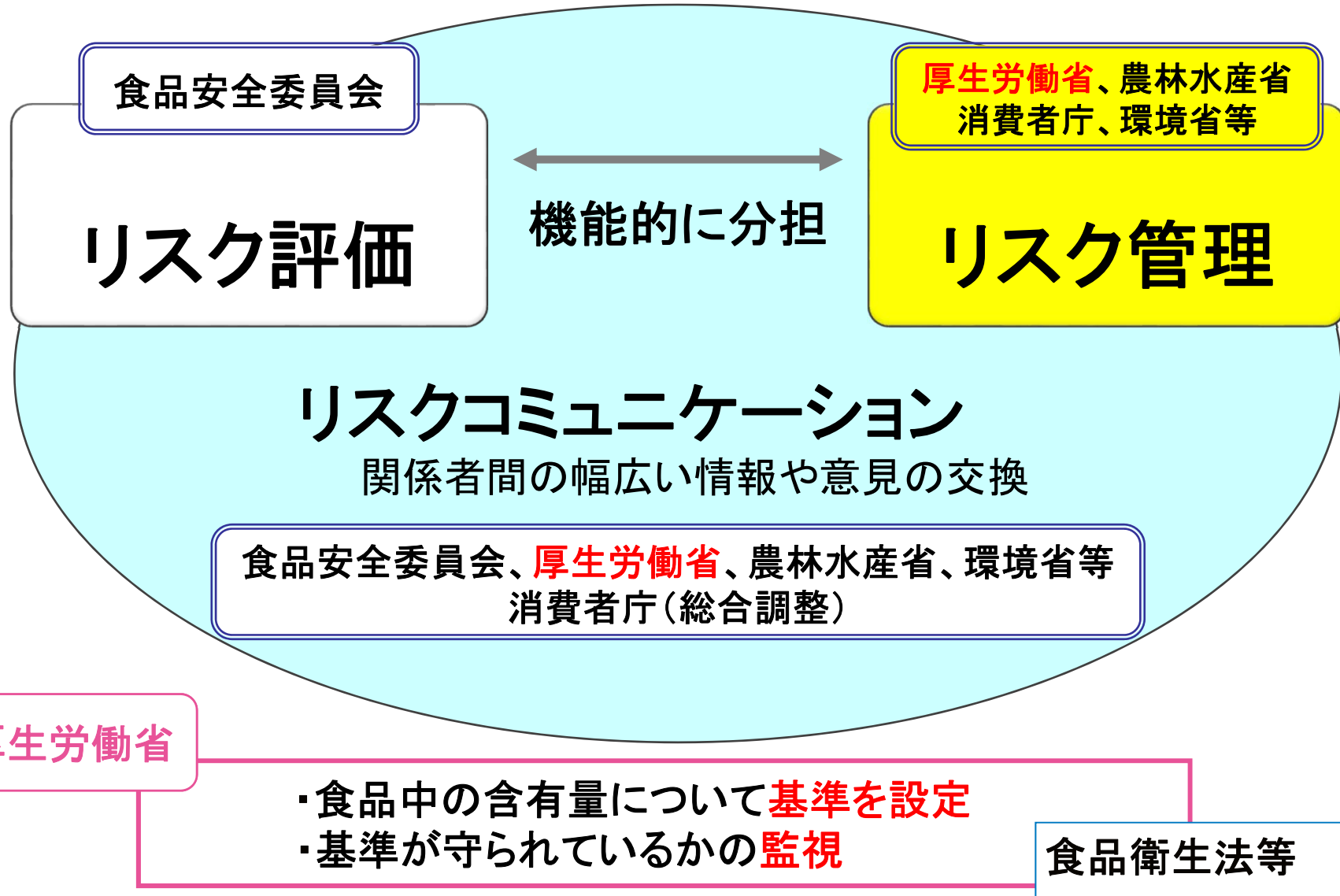


# 食品の安全を守るための 厚生労働省の取組

平成29年6月・7月

厚生労働省  
医薬・生活衛生局

# 食品の安全を守る仕組み (Food Safety Risk Analysis)



# 1. 食品衛生法による規制・取締りの全体像

<参考資料1>

## 基準作成

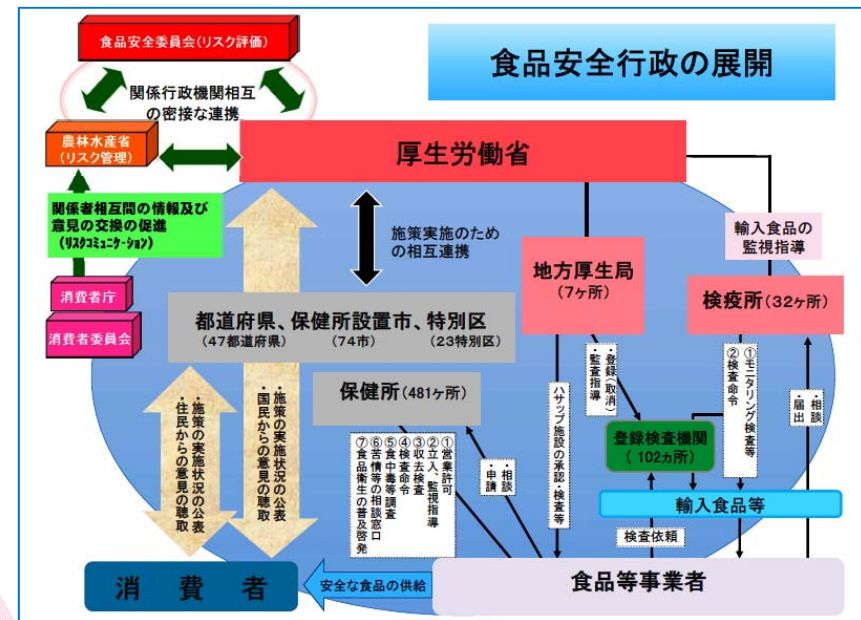
厚生労働大臣が定めた規格基準に適合しない食品等の販売、製造、輸入、加工等を禁止

### <食品衛生法による基準規制>

- 食品
  - 残留農薬等
  - 汚染物質
  - 微生物
  - 組換えDNA技術応用食品及び添加物
- 食品添加物
- 器具・容器包装
- 乳幼児用おもちゃ
- 洗剤

## 監視・指導

- 輸入食品は国が監視・指導
- 国内流通品は都道府県等が監視指導



## リスクコミュニケーション

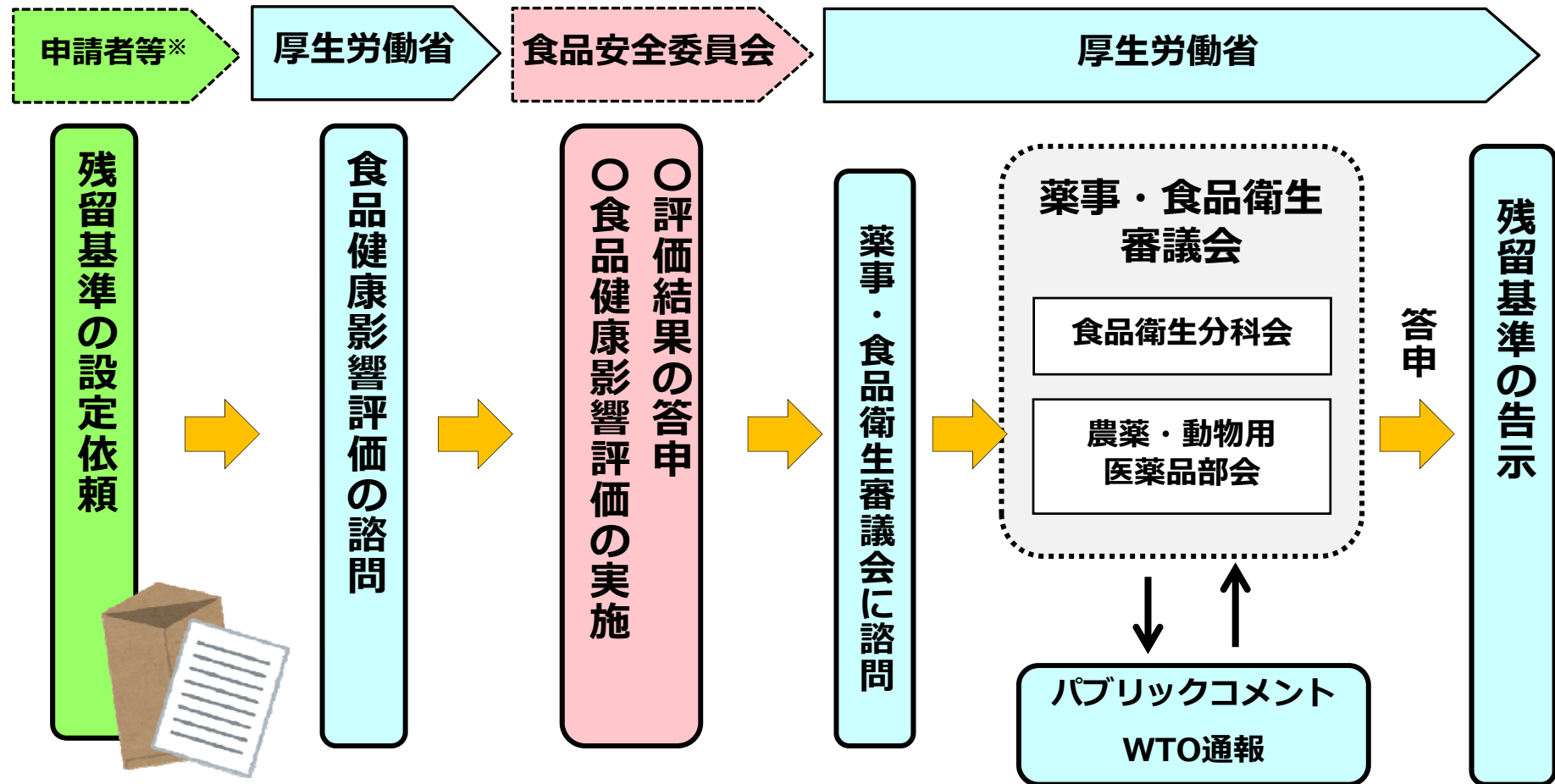
関係者相互のリスクコミュニケーションを推進

## 2. 食品衛生法による規格基準規制

### 残留農薬の安全性確保を例に

<参考資料2>

厚生労働省では、食品安全委員会に食品健康影響評価を諮問し、その評価結果を踏まえ、薬事・食品衛生審議会の審議を経て、食品中の農薬の残留基準を設定。



※海外使用：インポートトレランス 申請者  
国内使用：農林水産省

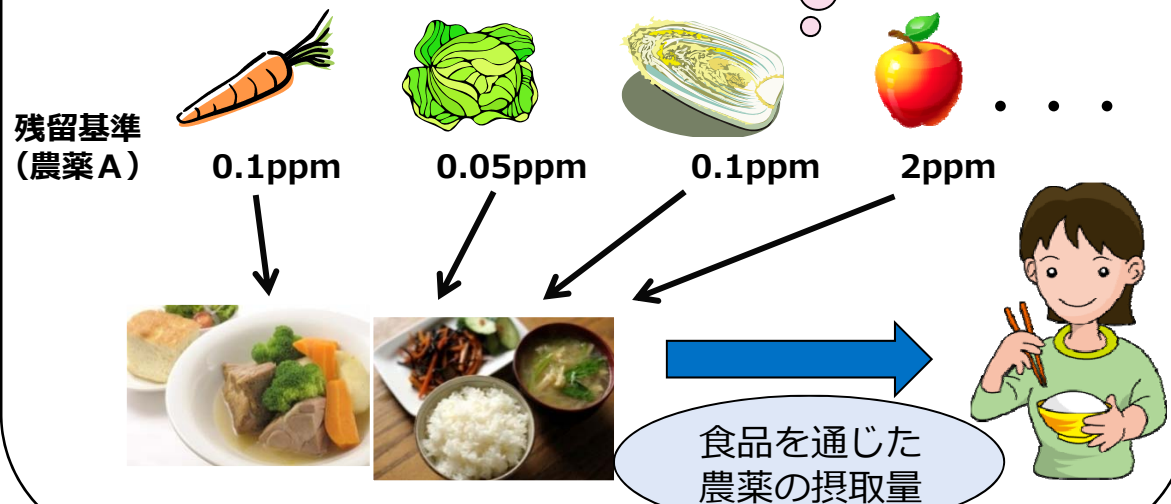
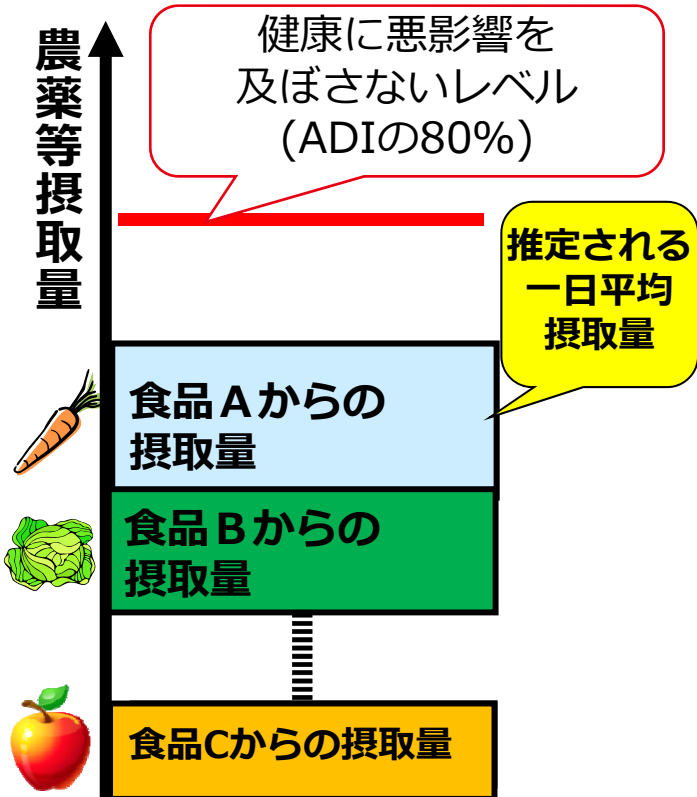
## 2. 食品衛生法による規格基準規制 残留農薬の安全性確保を例に

<参考資料2>

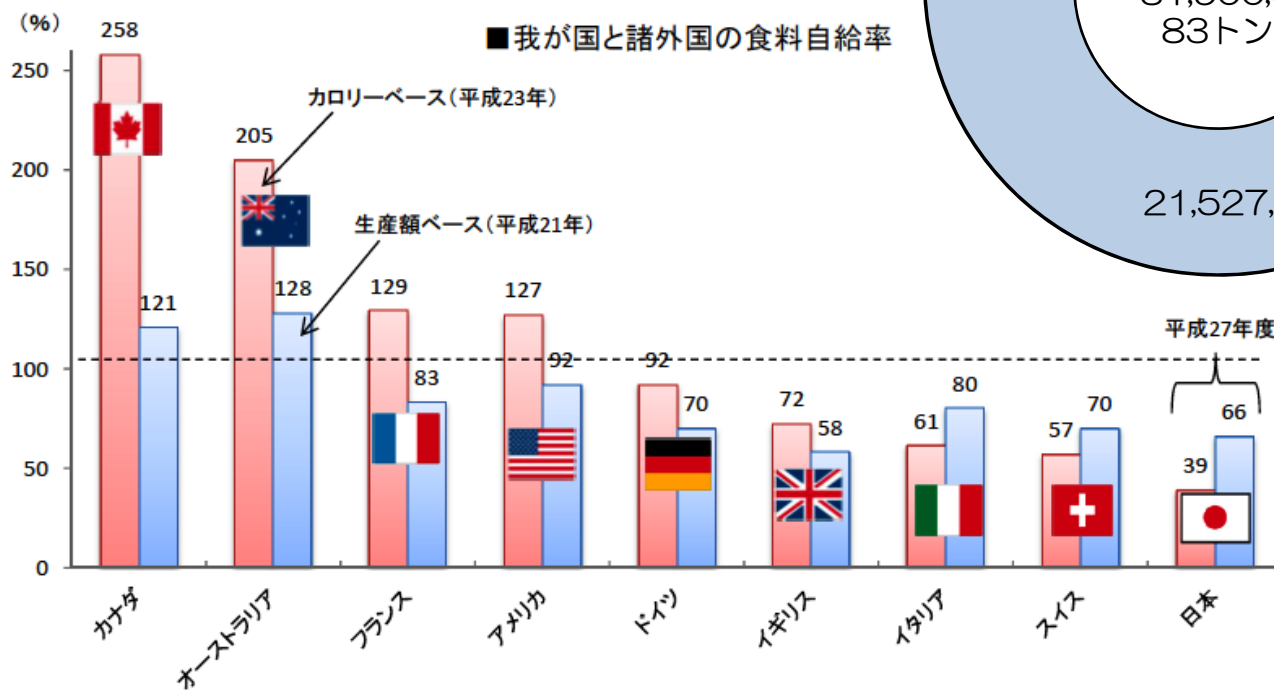
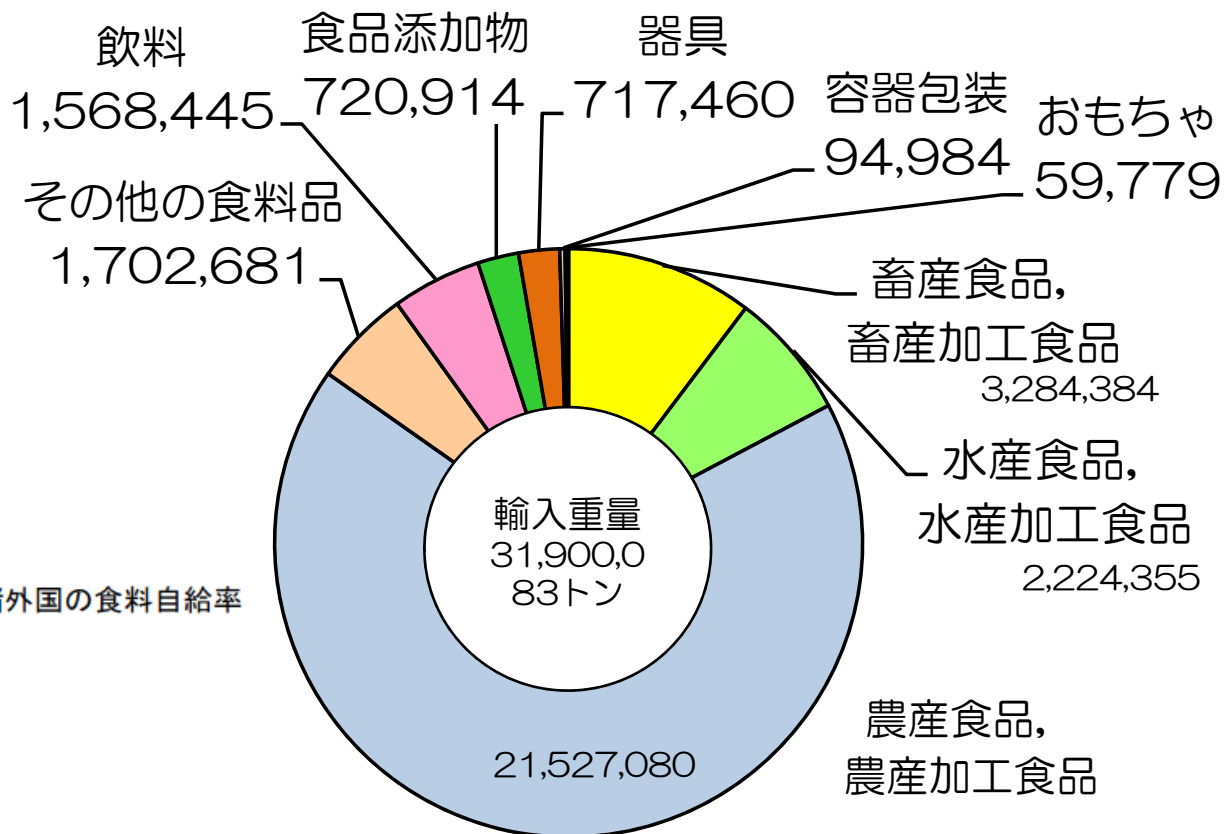
- 残留基準値は、**農薬の摂取量が健康に悪影響を及ぼさないことを確認**して設定。
- その前提の下で、個々の基準値は、農作物の種類や農薬の使用方法に応じて異なる。

個々の基準値は  
農薬の使用方法等に応じ  
それぞれ異なる

各食品の摂取量を調査し  
食べる量を加味している



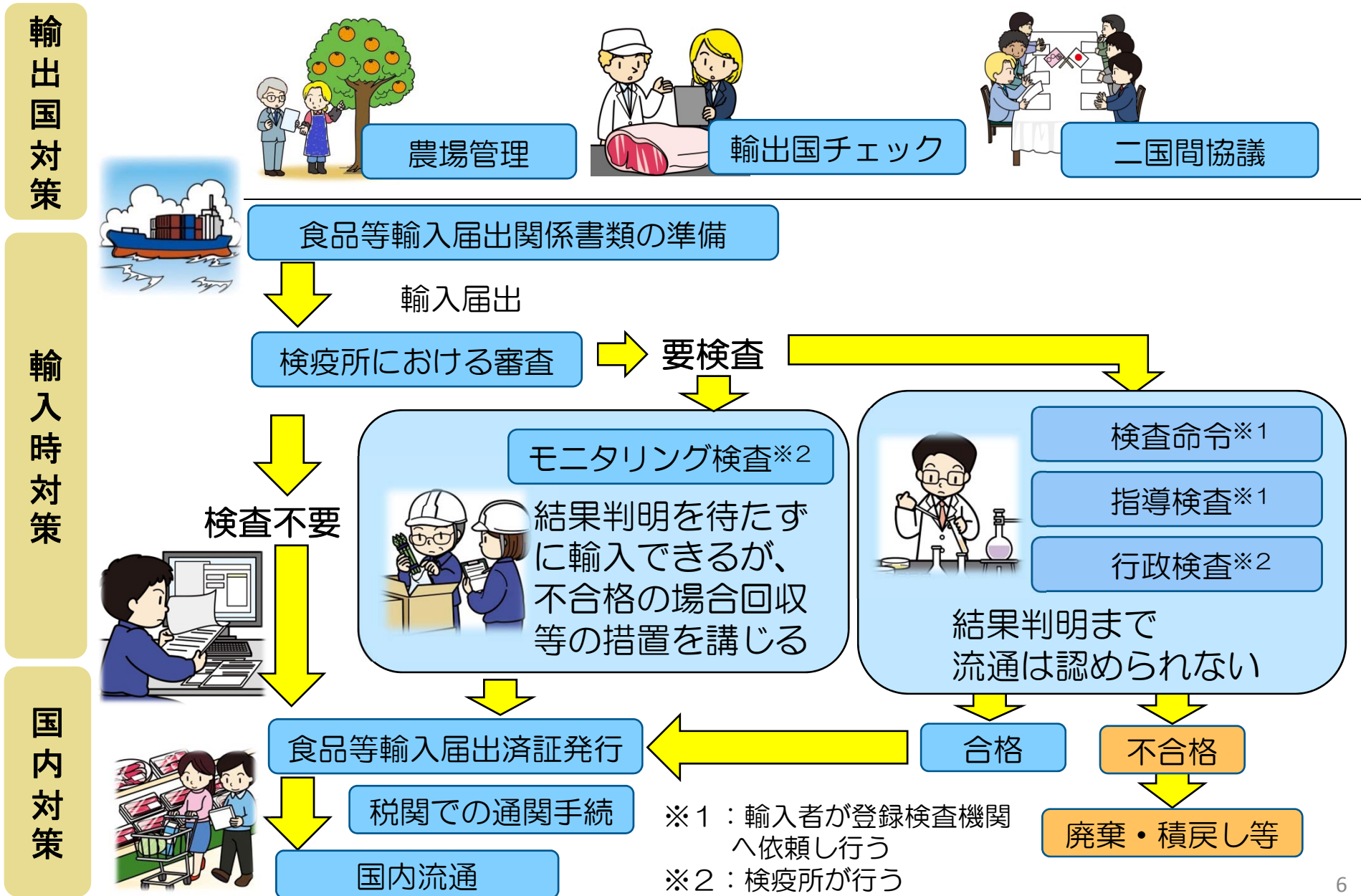
### 3. 輸入食品監視指導体制 食品等の輸入の状況 (平成27年度)



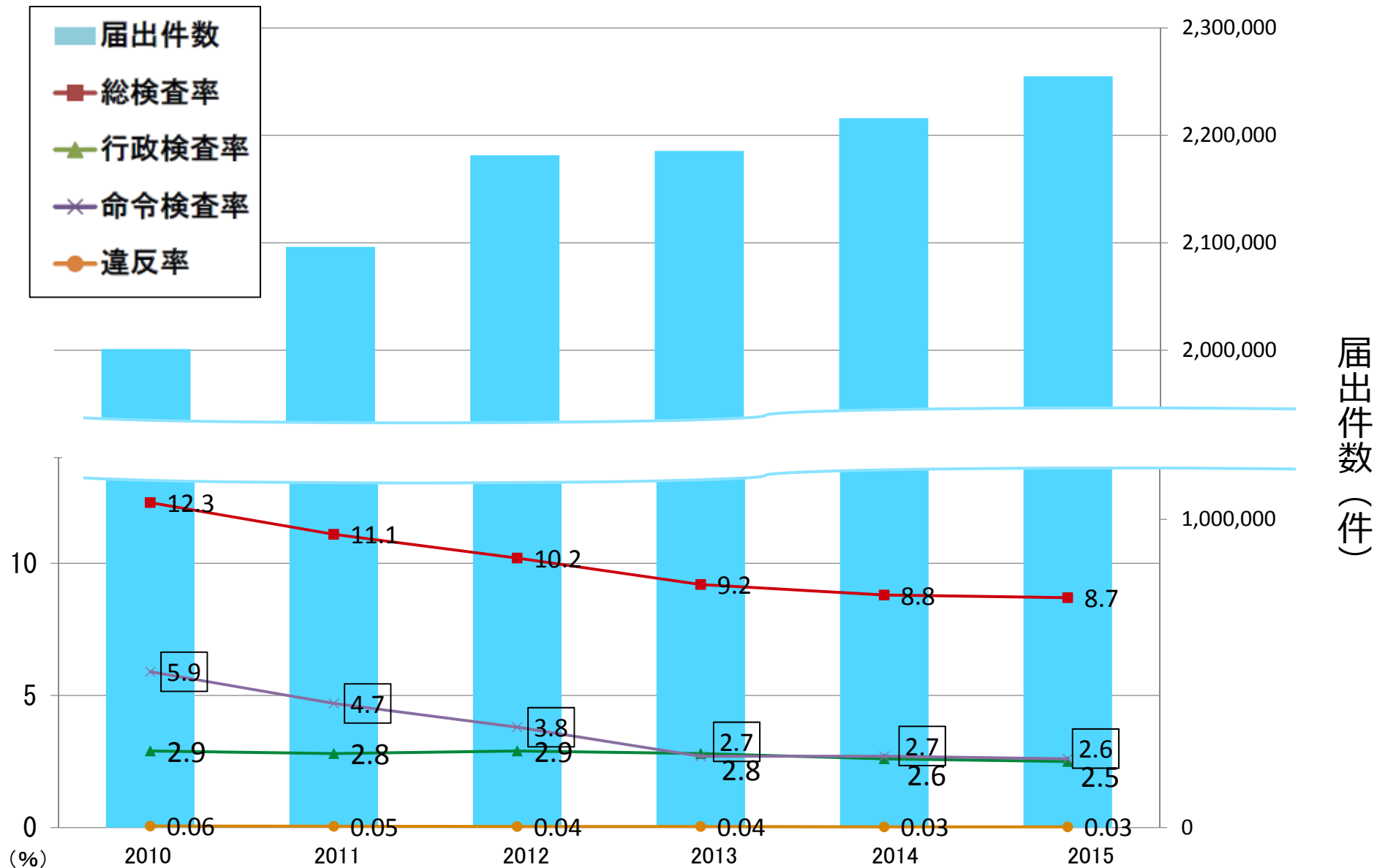
資料：農林水産省「食料需給表」、FAO「Food Balance Sheets」等を基に農林水産省で試算。(アルコール類等は含まない)  
 注1：数値は暦年(日本のみ年度)。スイス及びイギリス(生産額ベース)については、各政府の公表値を掲載。  
 注2：畜産物及び加工品については、輸入飼料及び輸入原料を考慮して計算。

※農林水産省「知ってる?日本の食料事情」より

# 3. 輸入食品監視指導体制 輸入食品の監視体制概要



### 3. 輸入食品監視指導体制 輸入食品届出・検査・違反状況推移



※届出件数に対する各検査数・違反数の割合を示している。 輸入食品監視統計より 7